

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
A-139	12-027	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学
題名 (原題/訳)		
The Genetic Correlation Between Cigarette Smoking and Alcohol Drinking Among Chinese Adult Male Twins: An Ordinal Bivariate Genetic Analysis. 中国の男性双子の成人における喫煙と飲酒との遺伝的な関連について:二変量遺伝解析		
執筆者		
Zhang T, Gao W, Cao W, Zhan S, Lv J, Pang Z, Wang S, Chen R, Hu Y, Li L.		
掲載誌		
Twin Res Hum Genet. 2012 Aug;15(4):483-90.		
キーワード		
遺伝的相関、喫煙、飲酒、遺伝子、男性、中国		
要 旨		
背景: 中国において多くの政策が実行されたが、たばこの規制は依然として大きな課題に直面している。同時に、飲酒も公衆衛生上の課題として浮上してきた。喫煙と飲酒の問題はしばしば併存すると考えられているが、飲酒と喫煙の共変性についての検討は少数の研究にとどまっている。さらに、中国人においてこの点についての遺伝と環境との相互関係はよくわかっていない。この研究はそれらの点について検討することを目的に行った。		
方法: Chinese National Twin Registry を用いて、喫煙と飲酒習慣に関するデータを得た。遺伝子解析の結果はカテゴリ変数として扱った。コレスキー分解、一般、独立経路モデルを用いて最良の分解モデルを同定し、これらの関連についての最も簡潔なモデルを確立した。		
結果: 現在の喫煙と飲酒の関連は、コレスキー・モデルで説明できた。喫煙、飲酒に共在する環境要因は最も簡潔なサブモデルにおいては除外された。さらにまた、最も簡潔なサブモデルは、遺伝的要因と非共有環境相関関係の間で緩やかな相関関係 (0.32、95%信頼区間 0.17 -0.46) を示した。		
まとめ: 中国の男性双子における現在の喫煙と飲酒に関する初めての遺伝的解析研究によって、男性双子において喫煙及び飲酒に関する遺伝的な脆弱性の存在を示唆した。今後、更に喫煙と飲酒への共依存に関する遺伝子についての研究が必要であろう。さらに、もうひとつの緊急の課題としては、行動特異的な環境要因について明らかにすることである。		